

メッセージイラストレーションポスター14選「声なき声を聞く」
Message Illustration Poster "Voice without Voice"





秋山孝 Takashi AKIYAMA

多摩美術大学教授、秋山孝ポスター美術館長岡・館長

●1952年新潟県長岡市生まれ。多摩美術大学卒業。東京芸術大学大学院修了。2009年7月11日「秋山孝ポスター美術館長岡」が開館。

●受賞=1984年アフリカ自然保護ポスターデザインコンテスト・チュニジア大使館賞、1986年自然保護ポスター「WILD LIFE - HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞(ポーランド)、1986年自然保護ポスター「WILD LIFE - HELP」でブルーノ国際グラフィックデザインビエンナーレ・アルティア賞(チェコスロバキア)、1992年湾岸戦争反対ポスター「Peace」でメキシコ国際ポスタービエンナーレ・栄誉賞(メキシコ)、1993年エイズキャンペーン3点シリーズ「Man」「Lady」「Venus」でN.Y.ADC国際展・銅賞(アメリカ)、1995年地震をテーマとした「Tokyo Image Panic 1995 Earthquake」でN.Y.フェスティバル・銀賞、1995年写実生誕200周年記念ポスターで銅賞(アメリカ)、1997年環境保護をテーマとしたポスターでヘルシンキ国際ポスタービエンナーレ'97・栄誉賞(フィンランド)、1997年自然保護ポスター「WILD LIFE - HELP」でイタリア・コニー国際自然映画祭ポスター指名コンペ1席(イタリア)、1999年インド核実験反対のポスターでN.Y.フェスティバル・国連賞(アメリカ)、2007・08・09・10・11・12 Graphis Poster Annual(アメリカ)で14個の金賞を受賞、他多数

●国際審査員=1995年ヘルシンキ国際ポスタービエンナーレ(フィンランド)、1998年メキシコ国際ポスタービエンナーレ(メキシコ)、1999年コニー国際映画祭ポスターデザインコンペティション(イタリア)、2003年4thBlock・国際エコロジーポスタートリエンナーレ(ウクライナ)、2010年シカゴ国際ポスタービエンナーレ(アメリカ)、2011年上海グラフィックデザインビエンナーレ(中国)、2012年ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ(ポーランド)

●著書=『キャラクター・コミュニケーション入門』(角川書店)、『秋山孝ポスター作品集』(上海人民美術出版社)、『中国ポスター』(朝日新聞出版)、『イラストレーション・スクール』(デザインハウス・韓国)、他多数。

<http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>

目次

- 04 | メッセージイラストレーションポスター展4 in 長岡
- 06 | メッセージイラストレーションポスター2012
- 08 | メッセージイラストレーションポスター展3 in 長岡
- 10 | メッセージイラストレーションポスター2011
- 12 | メッセージイラストレーションポスター展2 in 長岡
- 14 | メッセージイラストレーションポスター展 in 長岡
- 16 | メッセージイラストレーションポスター2009
- 18 | メッセージイラストレーションポスター2008
- 20 | メッセージイラストレーションポスター2007
- 22 | メッセージイラストレーションポスター2006
- 24 | メッセージイラストレーションポスター in トヤマ
- 26 | メッセージイラストレーションポスター2002
- 28 | メッセージイラストレーションポスター2001
- 30 | メッセージイラストレーションポスター2000

"メッセージイラストレーションポスター14選「声なき声を聞く」"

発行日 : 2013年7月6日
発行者 : 秋山孝
発行所 : 秋山孝ポスター美術館長岡
〒940-1106 新潟県長岡市宮内 2-10-8
Tel,Fax : 0258-39-1233
E-mail : info@apm-nagaoka.com
URL : <http://apm-nagaoka.com>

編集/デザイン: 秋山孝/高橋庸平
印刷所 : 東銀座印刷出版株式会社
※無断で複写、複製および使用を禁ず。

Message Illustration Poster "Voice without Voice"

Date of issue : 2013.07.06
Publisher : Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka
2-10-8 Miyauchi Nagaoka-city Niigata 940-1106 Japan
Tel,Fax : 0258-39-1233
E-mail : info@apm-nagaoka.com
URL : <http://apm-nagaoka.com>

Edit / Design : Takashi Akiyama / Yohei Takahashi
Printed in Higashi-Ginza Insatsu-Shuppan Inc.

© 2013 Takashi Akiyama, Published in Japan by Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka.

All right reserved. No part of this brochure may be reproduced in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopying or recording, or by any information storage and system, without permission in writing from the publisher.

紙提供: 北越紀州製紙株式会社
・中綴じ製本/A4(天地297×左右210mm)
・表紙・本文: 差し替え

「声なき声を聞く」秋山孝ポスター展5にあたって

秋山 孝 秋山孝ポスター美術館・館長、多摩美術大学・教授

ポスターを見る時にポスターの中にあるメッセージを読み取り、「声なき声を聞く」感覚が重要である。今回の企画は、そこに焦点を当てた展覧会である。ポスターは街の中に貼られたり至る所に登場してくる。しかし案外、真剣に鑑賞してその内容を読み取ることが少ない場合が多い。絵画とポスターの鑑賞状況を比較すると、絵画の場合は美術館であったりギャラリーであったり、個人宅の重要な場所に飾られ、大切にみる状況が設定されているのが普通だ。それに反して、ポスターは展示状況が決してよいとは限らない。また、展示が終わればほとんどのポスターは焼却され、ゴミ箱の中に捨てられるのが現実で、芸術としての評価は非常に低い状況に置かれている。

ところが、そのポスターが現在になると貴重な視覚芸術として捉えられるようになった。例えばロートレックや、ミュシャのポスターなどを見ればその一例と言える。世界の名だたる美術館もポスター部門を設置し、ポスターのコレクションに励んでいる。しかし日本ではこのような進んだ状況ではなく、未だ評価対象外におかれることが多い。そのためにメッセージイラストレーションポスター展と称して、多摩美術大学イラストレーションスタディーズでは、2000年から展示発表を開始した。

これらの展覧会のためのポスターをばくは制作し続けている。今回でメッセージイラストレーションポスターは14作品になったので、秋山孝ポスター美術館で「メッセージイラストレーションポスター14選・声なき声を聞く」を開催することにした。

「ポスターは沈黙の声である。そこに描かれているイラストレーションを読み取り、理解する。そのプロセスが神秘的で、面白い。」

「メッセージ・イラストレーションは、言葉ではないメッセージ爆弾だ。イラストレーションの持っているメッセージ性を自覚し、ポスターでビジュアルコミュニケーションする。受け手の立場や状況を理解したうえで受け手の心をつかまなければならない。」

「それは、イラストレーションの『声なき声でのささやき』『声なき声での叫び』を表現する手段であるということだ。芸術の神髄にかかわることになる。」

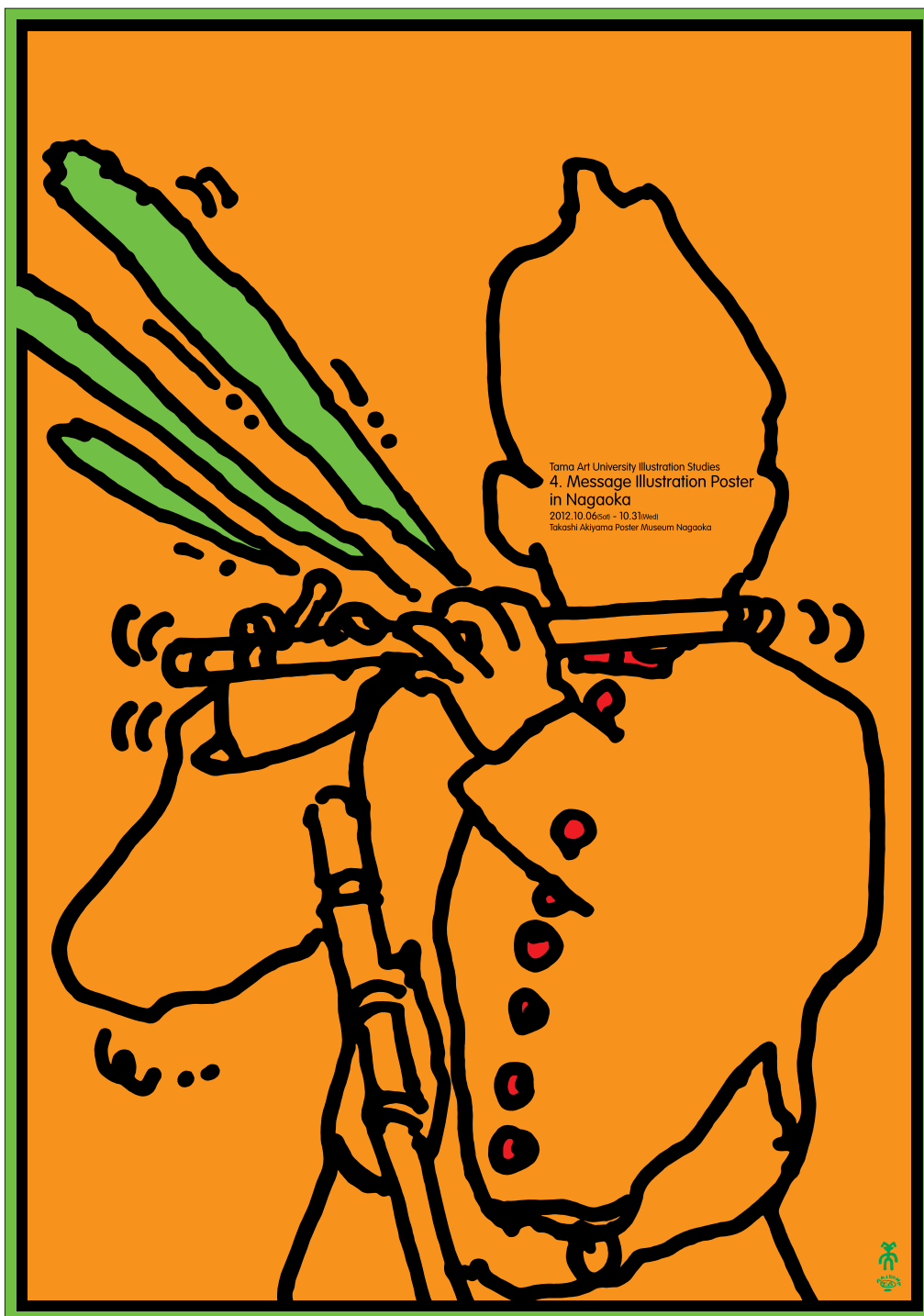


左: Graphis Poster Annual 2000 - 2011 (14個の金賞を受賞)、右: 秋山孝メッセージイラストレーションポスター掲載ページ

メッセージイラストレーションポスター展4 in 長岡
2012-09-08--09-21



秋山孝ポスター美術館長岡(APM)が開館してから多摩美術大学大学院の院生の展覧会「メッセージイラストレーションポスターin長岡」を毎年開催し今年で4回目だ。「ポスター(視覚芸術)におけるメッセージとは何か」の問いに対して、イラストレーション表現研究で各自がその答えを導き出さなければならない。美術館での展示によってのみしか見つけ出せないことがある。その意味で展示空間は大切な場だと信じている。今回のポスターデザインは、マネの名作「笛を吹く少年」をモチーフにしてデザインした。少年の笛から奏でられるメッセージは、美しく感動的だ。響き渡る音色が伝える心のメッセージをポスターデザインに持ち込んだ。



メッセージイラストレーションポスター2012

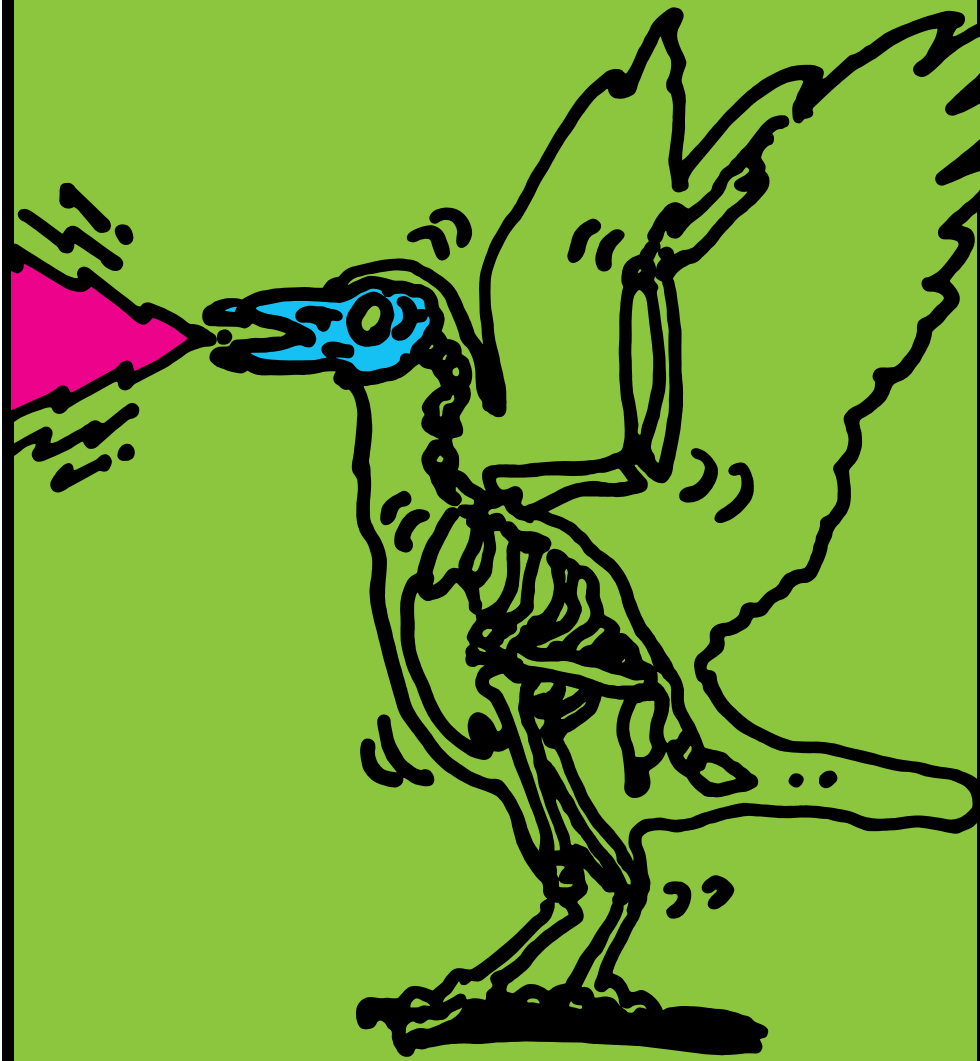
2012-09-08--09-21



メッセージイラストレーションポスター展は、2000年から始まり学部生は10回目で大学院生は4回目を開催し、13年目を迎えた。そのお陰でポスターにおける伝達するビジュアルメッセージが如何なるものかという疑問に立ち向かえる能力を獲得することができた。それは、イラストレーションの「声なき声でのささやき」「声なき声での叫び」を表現する手段であるということだ。芸術の神髄にかかわることになる。今回の展覧会告知ポスターは、ハシフトガラスのシルエットとその骨格から燃える炎が吐いてくる「声なき声での叫び」だ。その心は何か。納得できない社会の問題や抑えきれない感情に違いない。骨の髄まで染み渡るメッセージだ。

10. Message Illustration Poster 2012

Tama Art University Illustration Studies
2012.09.08(sat) - 09.21(fri)



Small logo or signature in the bottom right corner of the illustration.

メッセージイラストレーションポスター展3 in 長岡
2012-09-08--09-21



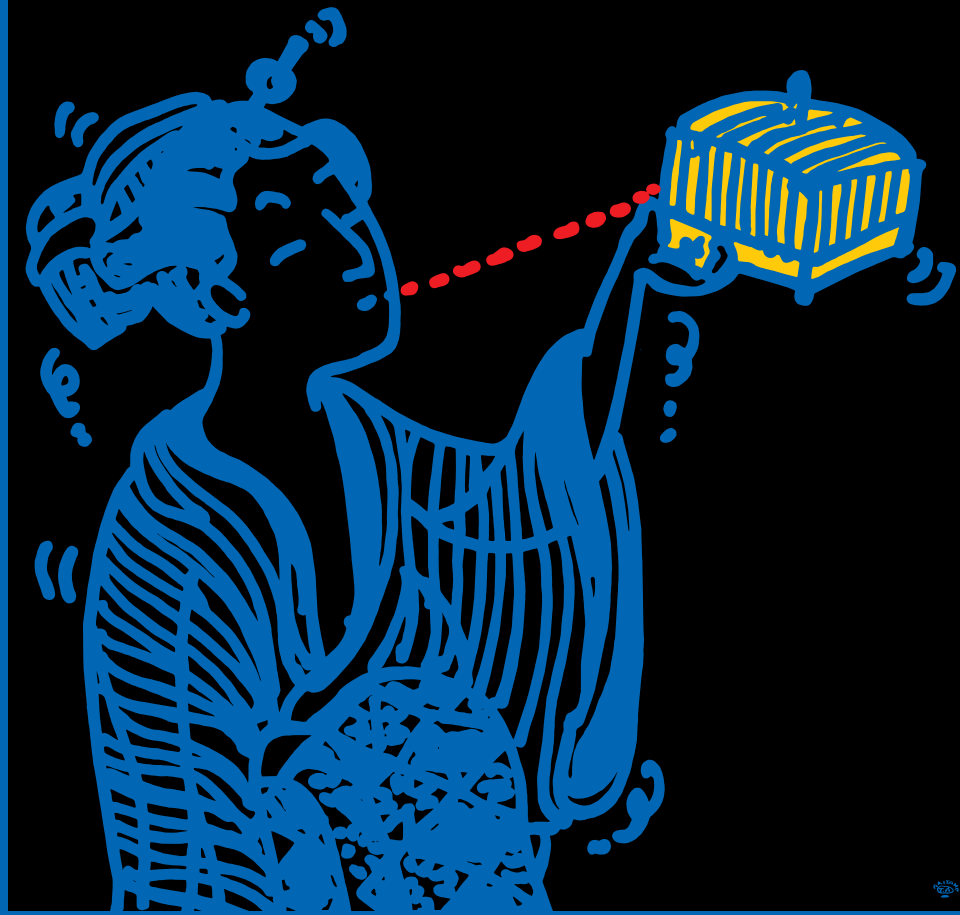
APM(秋山孝ポスター美術館長岡)で2011年10月1日から31日まで多摩美術大学大学院のメッセージイラストレーションポスター委員会が主体となって「メッセージイラストレーションポスター展3」を開催した。APMのコンセプトに教育がありその実現と成果だ。イラストレーションがメディアで活躍する視覚芸術として位置付け、自主的に発信発表し続けている。その中で美術館においての発表展示は、客観的に各自の作品を評価し、再発見の場として大切に考えている。ポスターのデザインは日本人のコミュニケーションの魅力に『一寸の虫にも五分の魂』があり、どんなに小さく弱い者でも、それなりの思慮や意地を持っている。そこにメッセージを送っている。

Message Illustration Poster 3

Tama Art University Illustration Studies

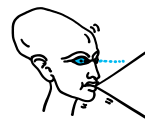
2011.10.01 (Sat) - 10.31 (Mon)

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka



メッセージイラストレーションポスター2011

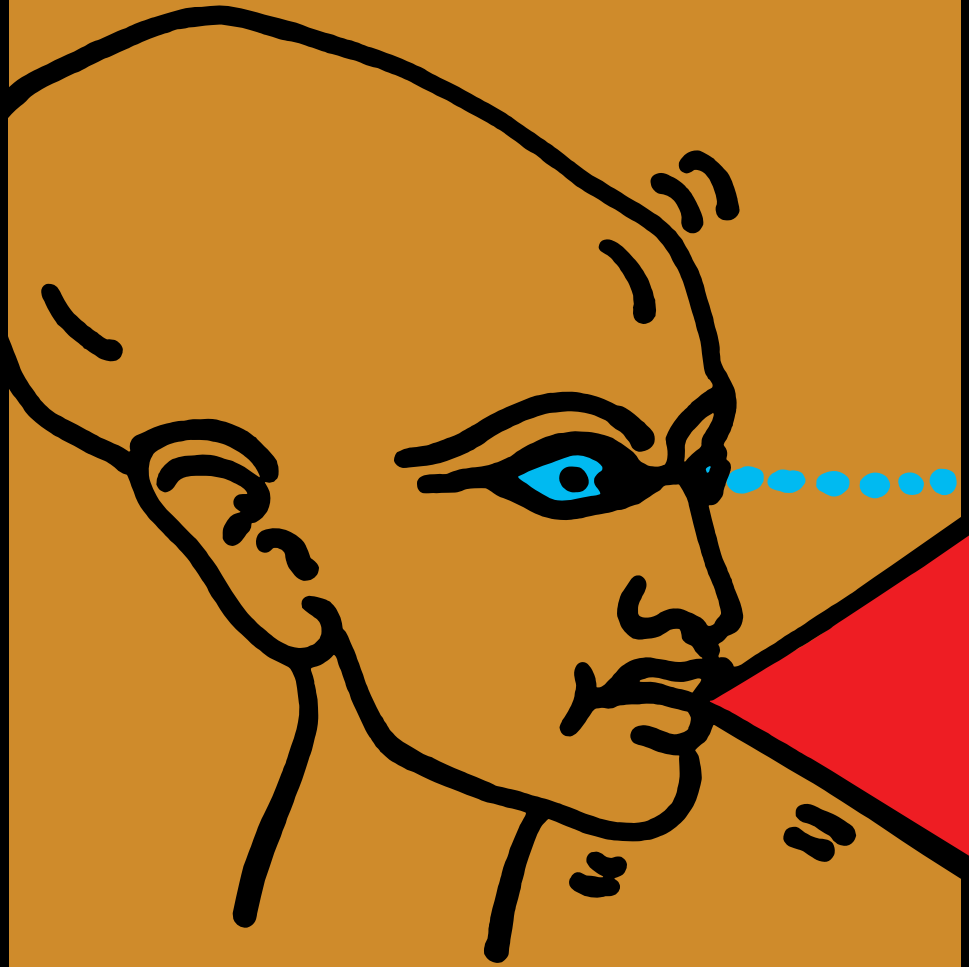
2011-09-05--09-16



多摩美術大学イラストレーションスタディーズは、2011年9月5日～9月16日まで「メッセージイラストレーションポスター展」を多摩美術大学八王子校舎デザイン棟ギャラリーで開催した。「表現デザイン」の授業で制作したメッセージポスター作品を展示し、その表現の可能性を探ろうとするものである。今回の出品者は大学院学生を含めて122名で、2000年にスタートし11回目になる。ポスターデザインは、アクナトン王の王女メリタンの美しい神秘的表情を描いた。彼女の細長く突き出ている頭部のフォルムは、紀元前1567～1320年頃の黄金エジプト王朝の美的なメッセージだ。また、その瞳から、言葉を越える永遠の物語が聞こえてくる。

Message Illustration Poster

Tama Art University Illustration Studies
2011.09.05(mon) - 09.16(fri)



© 2011

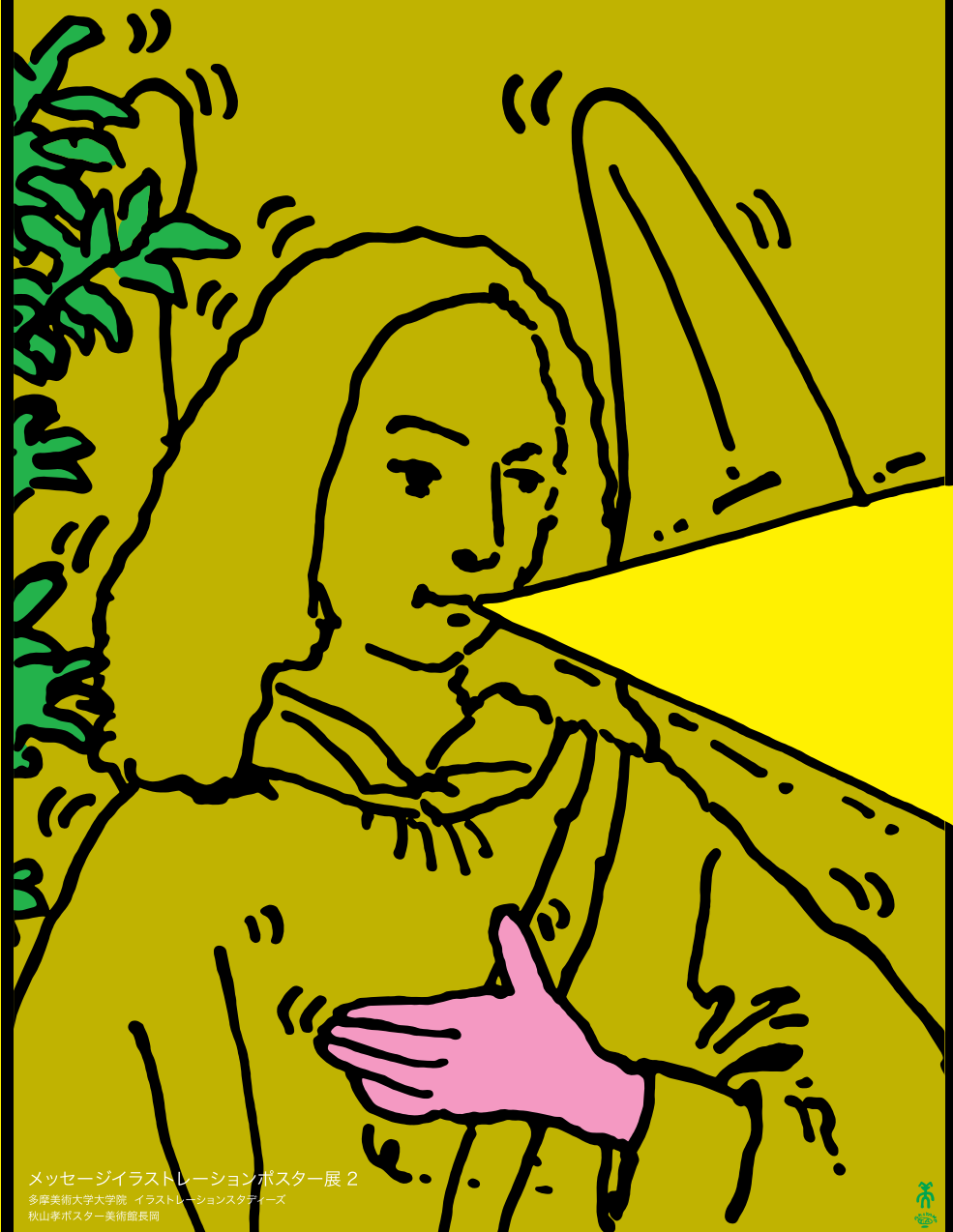
メッセージイラストレーションポスター展2 in 長岡
2012-09-08--09-21



秋山孝ポスター美術館長岡では、多摩美術大学大学院生による2回目のメッセージイラストレーションポスター展を開催した。オープニングには学生が集まり作品の講評会や懇親会を行った。ポスターデザインは15世紀ブルージュのハンス・メムリンク「オリーブの枝を持つ天使」(祭壇画断片)をモチーフとして口元から囁くような真実のメッセージを告げている姿を表現した。静かな声も限りなく心に響くものだ。

Message Illustration Poster 2

Tama Art University Illustration Studies
2010.10.03(Sun) - 10.31(Sun)
Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka



メッセージイラストレーションポスター in 長岡
2012-09-08--09-21



多摩美術大学大学院「メッセージイラストレーションポスター展」は、秋山孝
ポスター美術館にとって記念すべき展覧会だ。それは美術館のコンセプトの
ひとつであるポスターとイラストレーションの研究の発表ができたことだ。
アイデアは「情報化社会になったメッセージの混乱は膨大なノイズの混乱だ」
というキーワードから生まれた。

Message Illustration Poster

Tama Art University Illustration Studies
2009.10.12 (Mon) - 10.31 (Sat)
Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

メッセージイラストレーションポスター展
多摩美術大学大学院 イラストレーションスタディーズ
秋山孝ポスター美術館長岡

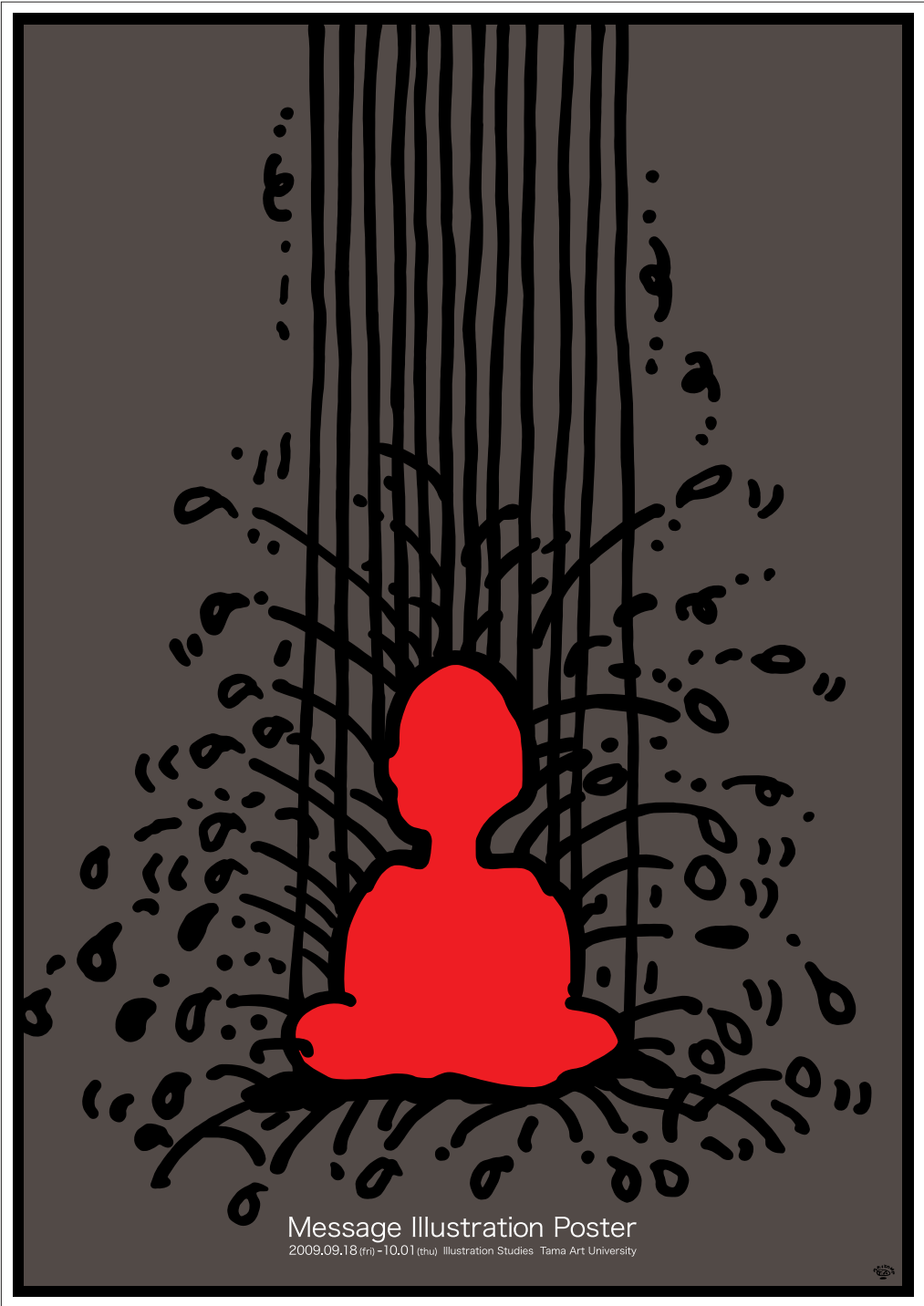


メッセージイラストレーションポスター2009

2009-09-18--10-01



ポスターは沈黙の声である。そこに描かれているイラストレーションを読み取り、理解する。そのプロセスが神秘的で、面白い。ポスターのデザインは、修行者が滝に当たり、悟りを開くというイラストレーションを描いた。そのシルエットには赤色を配した。メッセージの核心に触れたかったからだ。



Message Illustration Poster

2009.09.18 (fri) - 10.01 (thu) Illustration Studies Tama Art University



メッセージイラストレーションポスター2008

2008-09-20--10-02



ポスターデザインは、雌シカに何かを語ろうとする雄ロバの恋の調べだ。人間だけが優れたコミュニケーション能力を持っていると思いがちだがどうも信じがたい。以心伝心やあうんの呼吸などと呼ばれる伝統的な力強いキーワードは、現在も増々重要な役割を持つことが分かってきた。だからポスターの伝達には、イラストレーションの持っているメッセージが鍵となる。そういう意味で、そのもう一つの言葉を自由に操る能力を持たなければならない。



Message
Illustration
Poster

2008.09.20 (Sat) - 10.02 (Thu)
Illustration Studies
Tama Art University

メッセージイラストレーションポスター2007
2007-09-25--10-25



メッセージ・イラストレーションは、言葉ではないメッセージ爆弾だ。イラストレーションの持っているメッセージ性を自覚し、ポスターでビジュアルコミュニケーションする。受け手の立場や状況を理解したうえで受け手の心をつかまなければならない。そこで初めて情報の内容が理解される。伝わりさえすればなんでも良いでは、あまりにも乱暴だ。そうではなくやさしく美しくデザインされ、受け手が見たい、読みたい、知りたいという気持ちになるように促さなければならない。



メッセージイラストレーションポスター2006
2006-09-25--10-13



ポスターはいったい何を語っているのだろうか。ポスターはメッセージを含んでいるビジュアル・コミュニケーション表現だ。大きな声で叫んではない。ポスターは音も出ないし声も出ない、静かにそこに佇んでいる「沈黙の声」である。だからこそ熟考した含みのある「沈黙の声」が響き渡っているのである。聞こえない人には全く聞こえない。目で聞こえる人だけが理解できる。それこそが視覚芸術と呼ばれる所以なのである。

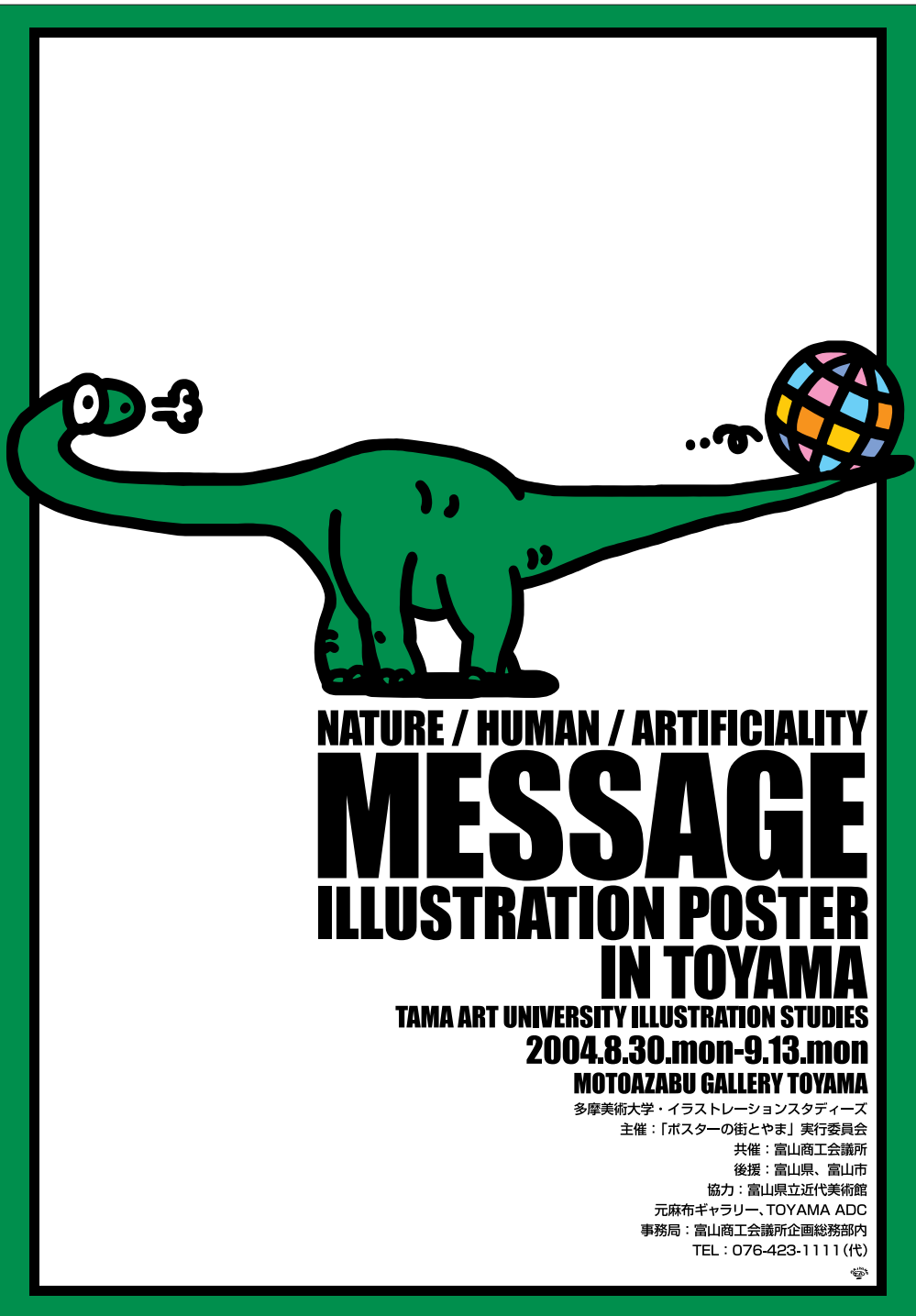
Message Illustration Poster 2006.09.25 (Mon) - 10.13 (Fri)
Illustration Studies / Tama Art University



メッセージイラストレーションポスター in トヤマ
2004-08-30-09-13



エコロジーポスターは魅力的な表現とストレートなメッセージが絡み合って、
社会に送る重要な美的コミュニケーション能力を持っている。地球上で絶滅
した恐竜の尾に地球が配置され、バランスをとっている姿を描いた。自然環境
は見事なバランスで調和のとれた美しさがあり、それを我々は理解したい。



NATURE / HUMAN / ARTIFICIALITY
MESSAGE
ILLUSTRATION POSTER
IN TOYAMA

TAMA ART UNIVERSITY ILLUSTRATION STUDIES

2004.8.30.mon-9.13.mon

MOTOAZABU GALLERY TOYAMA

多摩美術大学・イラストレーションスタディーズ

主催：「ホスターの街とやま」実行委員会

共催：富山商工会議所

後援：富山県、富山市

協力：富山県立近代美術館

元麻布ギャラリー、TOYAMA ADC

事務局：富山商工会議所企画総務部内

TEL：076-423-1111 (代)



メッセージイラストレーションポスター2002

2002-07-19--07-29



銀座・王子製紙、モンスーン・ラボで開催された学生作品展「Message Illustration Poster 2002」のポスター作品だ。目的は、学生作品を社会に発表するためだ。その学生が伝えたいビジュアルメッセージを、ポスター作品として発表した。学生作品展のポスターデザインは、仔犬が崖の上で遠吠をし、お互いにコミュニケーションしている姿を象徴化した。このメッセージの音が遙か彼方まで鳴り響いた。



2002.7.19 Fri - 7.29 Mon

**MESSAGE
ILLUSTRATION
POSTER**

MONSOON *Labo.*

主催：多摩美術大学グラフィックデザイン学科 ILLUSTRATION PROJECT 後援：王子製紙株式会社、MONSOON Labo.、日本紙/パルプ商事株式会社
会場：MONSOON Labo. 〒104-0061 東京都中央区銀座 5-12-8 王子製紙1号館1階 Tel 03-3544-5290 / Fax 03-5550-2968 開館：9:00~18:00 休館：土日、祝日

メッセージイラストレーションポスター2001

2001-07-17--07-27



銀座にある王子製紙のモンsoonラボのギャラリーで行なった、2回目のメッセージイラストレーションポスター展だ。期間は2001年7月17日から27日までで、イラストレーションポスターを中心に展示した。この試みは、イラストレーションを学問の中に位置づけたいと思っていた時期である。それと学生たちを作品を大学から離れた場所で展示するという意義を見出そうとしていた。ポスターの展示するメディアは、ヨーロッパではポスター塔に貼り、街の文化情報を伝えるという役割をもっている。その象徴となるポスター塔に小鳥がメッセージを送るさえずりをしている場面をデザインした。さらに、ポスター塔の中にそのさえずりのポスターが貼られているという、二重の仕掛けを作った。

2001.7.17.Tue - 7.27.Fri

MESSAGE ILLUSTRATION POSTER



MONSOON *Labo.* 主催：多摩美術大学グラフィックデザイン学科 ILLUSTRATION PROJECT 協賛：王子製紙株式会社 MONSOON Labo. 日本城/ワル商事株式会社
会場：MONSOON Labo. 〒104-0061 東京都中央区銀座 5-12-6 王子製紙1号館1層 Tel 03-3544-5290 / Fax 03-5550-2968 開館：9:00 - 18:00 休館：土日、祝日

メッセージイラストレーションポスター2000
2000-07-04--07-13



2000年7月4日から7月13日の間、王子製紙(株)のギャラリー、モンズーン・ラボで開催された。タイトルは「Message Illustration Poster」サブに「イラストレーション学」という名をつけた。イラストレーションを学問として確立するために行った学外展だ。銀座には、名だたるギャラリーがあり学生たちには刺激的だ。作品がかしまった場で展示されることは、見られるという緊張感があり教育的効果が絶大で社会での評価は創作の継続にとってパワーになる。ポスターデザインは、「イラストレーション学」の目、鉛筆と学問の館をモチーフとしたシンボルを使い、文字もパースをつけ絵のように扱った。また、シンプルな色彩で表現した。

MESSAGE ILLUSTRATION



POSTER

2000.7.4. Tue ~ 7.13. Thu

MONSOON_Labo
イラストレーション学の確立

主催：多摩美術大学グラフィックデザイン学科 ILLUSTRATION PROJECT 後援：王子製紙株式会社、MONSOON Labo.、日本紙パルプ商事株式会社 協力：マルチメディア工房
会場：MONSOON Labo. 〒104-0061 東京都中央区銀座 5-12-8 王子製紙1号館1階 INTERSPACE OJI 内 Tel 03-3544-5280 / Fax 03-5550-2968 開館：9:00~17:00 休館：土日、祝日

